「福島のいまを考える」

保科正之に学ぶ復興行政

東日本大震災・原発事故から6年

直木賞作家 **中村彰彦氏 講演会**

2017年8月20日(日)

時間／13:00～15:00(開場12:30)
場所／保谷こもれびホール3階　小ホール
東京都西東京市中町１丁目5−5−1
入場料／500円(先着順定員250名)

【お問い合せ】　※平日9:00～17:00(土・日除く)
西東京市福島県人会事務局
TEL.070-1503-6092 E-mail:ino2020011@yahoo.co.jp

主催／西東京市福島県人会
後援／西東京市・西東京市教育委員会



講師／中村彰彦氏 ［Akihiko Nakamura／1949年栃木生まれ］

東北大学文学部卒業後、文藝春秋勤務を経て執筆活動に入る。
1987年『明治新選組』で第10回エンタテイメント小説大賞受賞
1993年『五左衛門坂の敵討』で第1回中山義秀文学賞受賞
1994年『二つの山河』で第111回直木賞受賞
2005年『落花は枝に還らずとも』で第24回新田次郎文学賞受賞

著書は他に『鬼官兵衛烈風録』『遊撃隊始末』『海将伝』『保科正之』『名君の碑』『知恵伊豆に聞け』『われに千里の思いあり(上・中・下)』など多数。
会津藩家老の田中玄宰を主人公にした『花ならば花咲かん』が絶賛販売中。

2017年度チャレンジふくしま応援隊事業